

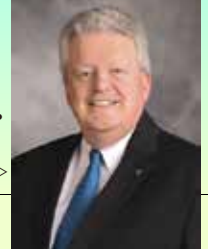


事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：唐澤千明 副会長：池田幸平 幹事：市川修次 公共イメージ向上委員長：杉本徳治



2019-2020 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ
Rotary Connects The World

2019-2020 RI会長
マーク・ダニエル・
マローニー
<アラバマ州(米国)>



第1517回例会 令和元年11月26日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング それでこそロータリー 原一馬ソングリーダー



■ 会長談話 唐澤千明会長



この一週間は特に忙しい日が続きました。天気も暑かったり寒かったりで健康には充分注意しなくてはならない時期となりました。

収穫の秋といってもそろそろ冬の準備をしなければならない時期となり、我が家のことですが、先週水曜日には大根を掘って室(むろ)に入れました。今後白菜を採って新聞紙に包み倉に入れ保存すること、野沢菜を採り・揃え・洗い5斗樽で漬けて、春まで食べられるようにすること、ネギが冬でも食べられるよう、家の周りに植え替えし、凍らないようにすることを予定しています。

木曜日には市役所で農業振興センター小委員会があり出席しました。この会合には宮原議員も出席していて、伊那市の農業振興を推進するための委員会です。スマート農業や6次産業化などJA上伊那との連携も合わせ、生き残りをかけた農業政策の取組みや、国・県との連携、情報公開を展開しています。

金曜日は道路認定で伊那インター工業団地内の廃道の現地調査を行い、引き続き駒ヶ根ロータリークラブ創立60周年記念式典に出席しました。祝賀会でお酒を飲んで、帰りは伊那RC唐木会長の奥さんに送って頂きました。

土曜日は西箕輪上戸区梨ノ木の祝殿祭に招待されて地元の皆さん60人余と楽しい一時を過ごしました。夕方からは羽広荘において西箕輪中学校の同級会に参加しました。学年では133人いて3クラスでした。そのクラスだけでの同級会で44人のうち5人が亡くなり、出席は13人(3分の1)と担任の先生の14人でした。女性出席7人中3人が未亡人で、改めて健康には気を付けようと思いました。

日曜日は公民館で朝からそば会で、6kgのそば粉を自分達で打ち、昼に沢山そばを食べ、日本酒を飲んで、ほぼ一日が終わりました。

昨日、月曜日は伊那市議会12月定例会が開会となり、12月16日までの22日間の日程で始まりしました。12月4~6日は一般質問、9~11日は委員会審査で、16日が最終日となります。この期間の議員は基本的に市役所の中に拘束されているような状況です。

個人的なことのみを話して申し訳ございませんでした。何事も健康第一です。

■ ニコニコボックス

- ◆唐澤千明 先週とよばら食堂への保健所検査を受けました。5年ごとにチェックされることですが無事合格となりました。来年1月で満53才です。
- ◆市川修次 インフルエンザが流行って来たので予防接種に行ってきました。皆さん気を付けましょう。
- ◆太田明良 最近気分が上がらないことが多かったため、昨日ネットでうつ病のセルフチェックをしたところ「ほとんど問題なし」とのことで、うけました。精進します!
- ◆林泰一 最近いいことが無いので、良いことがある様願ってニコBOXに入れます。
- ◆多田浩之 会長・幹事・SAA・委員長にニコボックスを押し売りした手前、良心が痛んで入れざるを得なくなり、自爆します。
- ◆中川博夫 今日「ロータリー財団委員会」よろしくお願い致します。

■ 幹事報告 市川修次幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・11月22日（金）駒ヶ根ロータリークラブ創立60周年記念式典の報告 唐澤千明会長



11月22日、駒ヶ根アイパルで駒ヶ根ロータリークラブ創立60周年記念式典が開催され、式典には杉本駒ヶ根市長、古川ガバナーを含む24名の来賓を迎え、盛大に開催されました。

駒ヶ根RCは1,960年に設立し、2600地区では5番目のクラブとして今日に至っています。飯田RCがスポンサークラブで、当時例会欠席の場合はメイクで豊橋まで行っていたとのことです。友好クラブの磐田RC会長・副会長も見えていました。

増澤会長から記念事業紹介で、まみーずマルシェに10万円の寄付、ふれあいセンターにパラスポーツのボッチャのボールなど一式、駒ヶ根ハーフマラソンの時に走り終えた選手に2,500個の梨を振る舞ったと話されました。

寄付目録贈呈として、駒ヶ根市には赤穂中・東中にそれぞれ10万円と歳末助け合いとして5万円を贈呈。また、国際ロータリー第2600地区にはロータリー財団に30万円、ポリオに10万円、米山奨学生に10万円を寄付しました。

古川ガバナーからは台風19号の被災地に地区として300万円の義援金を送ったこと、ローターアクトの年齢上限を撤廃する方向であるとの話がありました。

駒ヶ根ロータリークラブの会員数は50周年時は44名、現在60周年時は43名ですが、年寄と若者がうまく調和して良いクラブであると塩澤実行委員長は言うておられました。

来年2月には伊那RCが60周年記念式典を開催するとしています。

・11月23日（土）伊那西IAC留学生交流会の報告

井上修青少年奉仕委員長（代読：矢野昌史青少年奉仕副委員長）



11月23日に伊那西高校で伊那西IACと信州大学留学生との交流会が行われました。今回で17回目になる永続きしている恒例行事です。講師として参加してくれたのは、ベトナム、スリランカ、中国からの留学生です。ロータリー関係者は伊那中央から馬場、小川、矢野、下井、宮原、井上、伊那ロータリーから平澤氏の7名でした。朝9時半から午後4時迄の長丁場でした。

留学生をテーブル毎に伊那西IACの生徒が囲み、自己紹介から、最初の課題がミッキーマウスを皆で書き上げるというもの。喚声が最初から上がり、笑い声もそこそこで起こり打ち解けた会になりました。その後は伊那西高校の紹介、手話の披露、アニメのヒーローの紹介、長野オリンピックの紹介、東京オリンピックの紹介を全て英語で行いました。その後は高校生の案内で構内の施設を見せたり、授業のやり方など留学生から質問も多数出て母国との教育の違いに議論が及びました。更に留学生の母国の紹介が伝統文化、政治・経済、自然環境まで幅広くあって、質問も多数出て有意義な交流が出来ました。

午後は言語学習。留学生の母国語を、簡単な挨拶の単語から始まり、お互いに相手の母国語を使いながらの対話を試みて理解を深めあいました。

■ 出席報告 会員数48名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者25名 事前メイク4名
出席率70.73% 前回出席率 修正なし



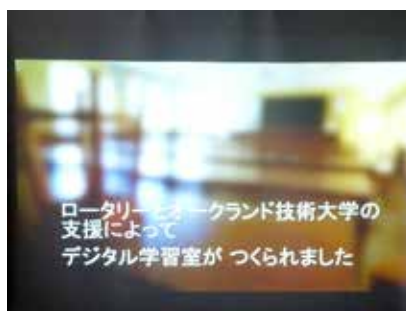
■ クラブフォーラム 「ロータリー財団委員会」 中川博夫ロータリー財団委員長



11月は財団月間です。財団の歴史、プログラム、シェアシステムは例会にて何度かお話ししましたので、今日は財団の活動についてのビデオを見ていただき、財団理解につなげていただけたらと思っています。

本日は都合により紹介できませんが、インターネットの「ロータリー財団ビデオ」の中に、諫早西RCがアップした「ロータリー財団世界でよいことをしよう」というビデオ (YouTube) があります。これを見ていただければ、私のつたない話を聞くより、財団がより身近になると思いますので是非ご覧ください。

現地に行って活動するロータリアンには敬意を表しますが、特別な技能・能力がなくても、財団の寄付により世界中の飢餓と貧困で困っている人々に手を差し伸べることはできます。すべての人々が平和で幸せに過ごせる世の中になるよう、財団への寄付をお願いいたします。



■ 点 鐘 13:30

次回例会
12月3日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店